

ロザリオの祈り

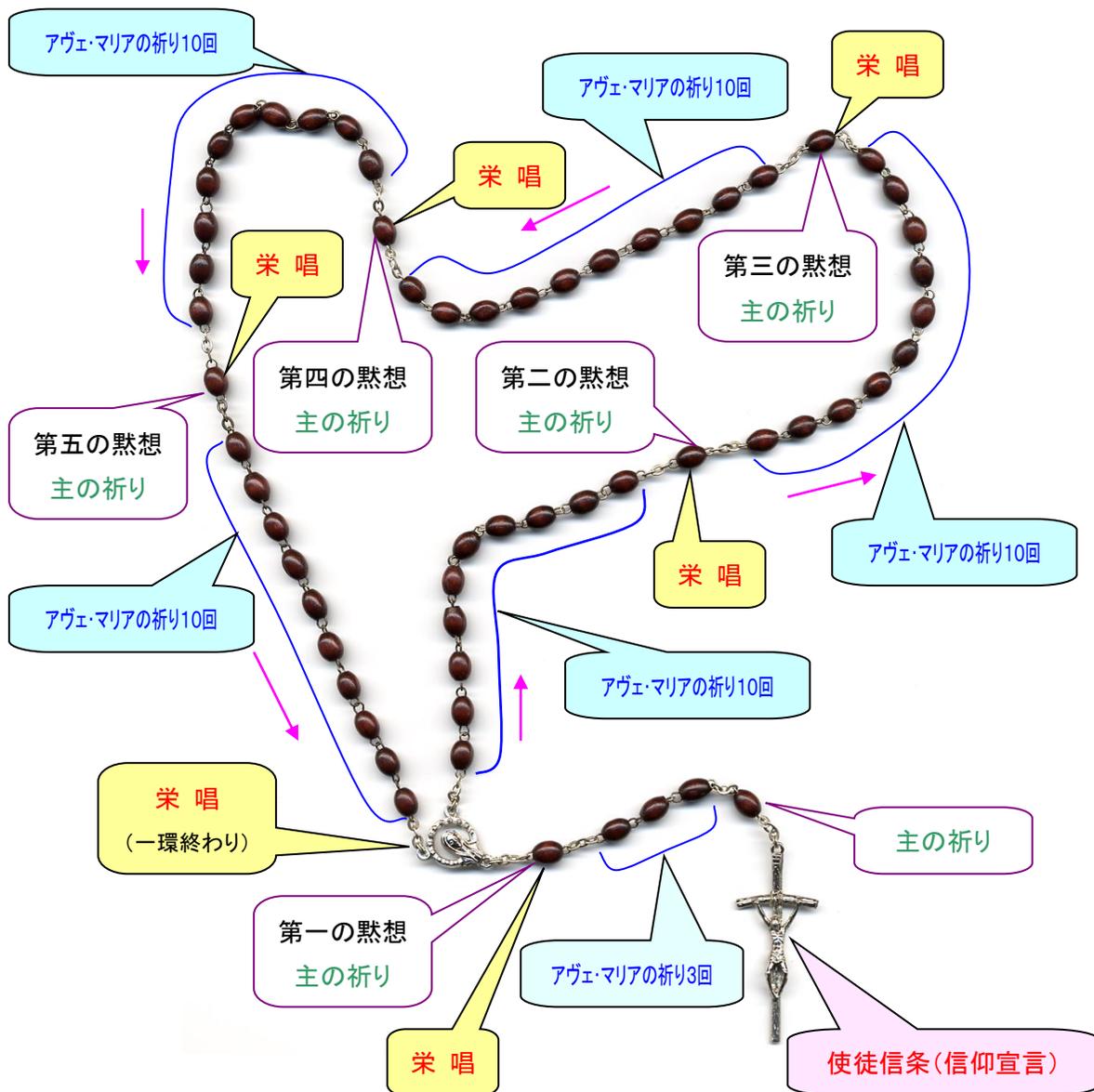
唱え方、祈りのことば

カトリック教会

ロザリオの唱え方

ロザリオの祈りを始めるときは、十字架のしるしをして、使徒信条(信仰宣言)、主の祈り、アヴェ・マリアの祈り3回、栄唱を唱えます。

そして神秘(原義)の始まりとして、第一の黙想を読み、主の祈り、続いてアヴェ・マリアの祈りを10回唱えて、栄唱で区切ります。これが一連です。各黙想の祈りごとに主の祈り1回、アヴェ・マリアの祈り10回、栄唱1回のセットを5回繰り返して一環(一本)のロザリオが完成します。



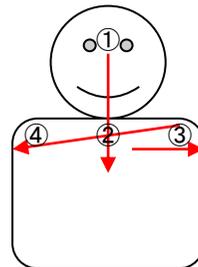
喜びの神秘・・・月曜日、土曜日
 栄えの神秘・・・水曜日、日曜日

苦しみの神秘・・・火曜日、金曜日
 光の神秘・・・木曜日

十字架のしるし

①父と ②子と ③聖霊の ④み名によって。アーメン。

右手を額に当て、これを胸までおろし、次に
その手を左の肩から右の肩まで引きます。



使徒信条

天地の創造主、全能の父である神を信じます。
父のひとり子、わたしたちの主イエス・キリストを信じます。
主は聖霊によってやどり、おとめマリアから生まれ、
ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け、
十字架につけられて死に、葬られ、陰府に下り、
三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、
全能の父である神の右の座に着き、生者と死者を裁くためにこられます。
聖霊を信じ、聖なる普遍の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン。

主の祈り

天におられる わたしたちの父よ、み名が聖とされますように。
み国が来ますように。みこころが天に行われるとおりに 地にも行われますように。
わたしたちの日ごとの糧を 今日もお与えください。
わたしたちの罪を おゆるしください。わたしたちも 人をゆるします。
わたしたちを 誘惑におちいらせず、悪からお救いください。アーメン。

アヴェ・マリアの祈り

アヴェ、マリア、恵みに満ちた方、主はあなたとともにおられます。
あなたは女のうちに祝福され、ご胎内の御子イエスも祝福されています。
神の母聖マリア、わたしたち罪びとのために、
今も、死を迎える時も、お祈りください。アーメン。

栄唱

栄光は父と子と聖霊に。
はじめのように 今もいつも世々に。アーメン。

ロザリオの祈り

喜びの神秘……<月曜日、土曜日>

第一の黙想 マリア、神のお告げを受ける

マリアは、救い主の母になるとの神のお告げを受けて、
「わたしは主のはしためです。おことばどおり、なりますように」とこたえます。
この一連をささげて、神の呼びかけに信仰をもってこたえることができるよう
聖母の取り次ぎを願ひましょう。

第二の黙想 マリア、エリサベトを訪問する

マリアはエリサベトを訪問し、二人は聖霊に満たされて
神の不思議なわざを賛美します。
この一連をささげて、救いの訪れをたたえ、喜び合う心を
聖母の取り次ぎによって願ひましょう。

第三の黙想 マリア、イエスを生む

マリアは、旅先のベツレヘムでイエスを生み、
布にくるんで飼い葉桶に寝かせます。
この一連をささげて、神の御子を迎え、礼拝する心を
聖母の取り次ぎによって願ひましょう。

第四の黙想 マリア、イエスをささげる

マリアとヨセフは神殿に行き、幼子イエスを御父にささげます。
この一連をささげて、毎日の生活を神に奉献することができるよう
聖母の取り次ぎによって願ひましょう。

第五の黙想 マリア、イエスを見いだす

マリアとヨセフは、見失ったイエスを三日目に神殿で見いだします。
この一連をささげて、日々のなかで主イエスを探し求める心を
聖母の取り次ぎによって願ひましょう。

光の神秘(啓示の神秘)……<木曜日>

第一の黙想 イエス、ヨルダン川で洗礼を受ける

イエスがヨルダン川で洗礼を受けられると、聖霊がくだり、「あなたはわたしの愛する子」という御父の声が聞こえました。
この一連をささげて、洗礼の恵みを神に感謝し、聖霊に導かれて、神の子として生きることができるよう聖母の取り次ぎによって願ひましょう。

第二の黙想 イエス、カナの婚礼で最初のしるしを行う

イエスは、母マリアのとりなしに応え、カナの婚礼で水をぶどう酒に変えて、弟子たちの信じる心を開いてくださいました。
この一連をささげて、イエスへの信仰を深めることができるよう聖母の取り次ぎによって願ひましょう。

第三の黙想 イエス、神の国の到来を告げ、人々を回心に招く

イエスは、神の国の到来を告げ、人々を回心に招き、神のいつくしみを現してくださいました。
この一連をささげて、イエスの招きに応え、心から悔い改めて、福音を信じる事ができるよう聖母の取り次ぎによって願ひましょう。

第四の黙想 イエス、タボル山で栄光の姿を現す

イエスは、タボル山で3人の弟子たちに栄光の姿を現し、困難を乗り越える希望の光を示してくださいました。
この一連をささげて、主の変容を心に刻み、イエスに聞き従うことができるよう聖母の取り次ぎによって願ひましょう。

第五の黙想 イエス、最後の晩さんで聖体の秘跡を制定する

イエスは、最後の晩さんで、救いのいけにえ、永遠のいのちの糧として、パンとぶどう酒を用いて聖体の秘跡を定め、人類に対する愛の記念を残してくださいました。
この一連をささげて、すべてを与え尽くされたイエスの愛に日々ならうことができるよう聖母の取り次ぎによって願ひましょう。

苦しみの神秘……<火曜日、金曜日>

第一の黙想 イエス、苦しみもたえる

ゲッセマネの園でイエスは、苦しみもたえながらも、
最後まで御父のみ旨に従うことを決意されます。

この一連をささげて、誘惑に陥らないように目覚めて祈る恵みを
聖母の取り次ぎによって願ひましょう。

第二の黙想 イエス、むち打たれる

不正な裁判を受けたイエスはむち打たれ、ペトロにも裏切られます。

この一連をささげて、イエスがペトロにあわれみの目を向けられたことを思い、
罪から立ち上がる恵みを聖母の取り次ぎによって願ひましょう。

第三の黙想 イエス、いばらの冠をかぶせられる

イエスは死刑の宣告を受け、兵士たちのなぶり者になり、
いばらの冠をかぶせられます。

この一連をささげて、誤解や侮辱を恐れずに信仰を生きることができるよう
聖母の取り次ぎを願ひましょう。

第四の黙想 イエス、十字架を担う

主イエスは、十字架を担い、群衆のあざけりのなかを
ゴルゴタの丘に向かってお進みになります。

この一連をささげて、わたしたちも日々、
自分の十字架を担って主に従っていくことができるよう
聖母の取り次ぎによって願ひましょう。

第五の黙想 イエス、息をひきとる

十字架に付けられた主イエスは、御父のみ旨を果たして、
息をひきとられます。

この一連をささげて、救いの恵みがすべての人に与えられるよう
聖母の取り次ぎによって願ひましょう。

栄えの神秘……<水曜日、日曜日>

第一の黙想 イエス、復活する

イエスは死に打ち勝って復活し、新しいいのちをお与えになります。
この一連をささげて、わたしたちが主とともに死んで、
その復活にもあずかることができるよう聖母の取り次ぎによって願ひましょう。

第二の黙想 イエス、天に上げられる

復活された主イエスは、弟子たちの前で天に上げられ、
御父の右の座にお着きになります。
この一連をささげて、わたしたちが主の復活の証人として
生きることができるよう聖母の取り次ぎによって願ひましょう。

第三の黙想 聖霊、使徒たちにくだる

主の約束どおり、マリアとともに祈っていた使徒たちのうえに聖霊が下ります。
この一連をささげて、わたしたちが聖霊に満たされ、いつも勇気をもって
救いの福音を述べ伝える者となるよう聖母の取り次ぎによって願ひましょう。

第四の黙想 マリア、天の栄光に上げられる

神は、御子の母マリアをからだも魂も天の栄光に上げられました。
この一連をささげて、わたしたちも天の国を求め、
永遠の喜びに入ることができるよう聖母の取り次ぎによって願ひましょう。

第五の黙想 マリア、すべての人の母となる

天の栄光に上げられたマリアは、
キリストの救いにあずかるすべての人の母となりました。
この一連をささげて、救いを求めるすべての人が
御子イエスのもとに導かれるよう聖母の取り次ぎによって願ひましょう。

ロザリオの祈りの意味

ロザリオは信者の聖務日課です。

ロザリオは人類を救われるイエス・キリストのそばに尽くしておられる聖母マリアに心を合わせて祈ることです。ロザリオの祈りを通して救いの神秘を黙想し、マリアをたたえます。

ロザリオとはバラの花冠という意味で、天使祝詞を一輪のバラとみなし、信仰の神秘を黙想しながら霊的花束を聖母マリアにささげる祈りです。教会の母であり、わたしたち一人ひとりの心の母である聖母マリアにこの喜びをささげるのは真の親子の親しみを深めることです。

とうといロザリオによる聖母への信心は、今もまたこの後も絶えることがないでしょう。すべての教皇もこの祈りを強く勧めておられます。また、ルルドとファティマにご出現になった聖母ご自身もロザリオの祈りを唱えることを勧められました。この古い習慣に新しい生命を吹き込むためにロザリオの重要さ、尊さ、力強さをわきまえ、生き生きとした愛と信仰をもって毎日これを唱えるのは、信者の生活の大きな支えとなり、励みとなります。

ロザリオに伴う救いの黙想を整えるために、喜び、光、苦しみ、栄えの四種類の神秘に分けて祈りをいたします。普通、月・土曜日に喜びの神秘、木曜日に光の神秘、火・金曜日に苦しみの神秘、水・日曜日に栄えの神秘を黙想し、唱えます。

唱え方は、十字架のしるし、使徒信条、主の祈り、アヴェ・マリアの祈り三回、栄唱で始まり、奥義ごとに主の祈り、アヴェ・マリアの祈り十回、栄唱を唱えます。唱え終わったら、できればサルベ・レジナ（救い主の母）、教皇の意向に従って主の祈り、アヴェ・マリアの祈り、できれば聖母の連祷、ロザリオの祈願、聖ヨゼフの祈り（特に十月中）を唱えます。